

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		聴覚検査Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		三年次		学期及び曜時限	前期 金曜1限他	教室名	404教室 他
担 当 教 員		糸賀 亜美	実務経験と その関連資格	医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》							
他覚的聴覚検査について、その理論を学び各種検査・訓練方法を習得する。							
《成績評価の方法と基準》							
定期試験(100点)で評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
【教科書】「聴覚検査の実際」南山堂							
《授業外における学習方法》							
講義内容を復習しノートにまとめる。検査においては、習熟するため自主的に練習する。							
《履修に当たっての留意点》							
聴覚検査の演習では、教材作成室で実施する。オーディオメーターを準備する。							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	他覚的聴覚検査の概要が理解でき、説明できる。 ティンパノメリーの理論について理解でき、説明できる。		教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。	
		各コマに おける 授業予定	他覚的聴覚検査の概要 インピーダンスオーディオメトリー①(ティンパノメトリー) 教科書P93～103				
第 2 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	ティンパノメトリーの実施方法を理解し実施できる。		教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。検査に習熟 するため自主的に練習 する。	
		各コマに おける 授業予定	インピーダンスオーディオメトリー②(ティンパノメトリー) 教科書P93～103				
第 3 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	ティンパノメトリーの実施方法を理解し実施できる。		教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。検査に習熟 するため自主的に練習 する。	
		各コマに おける 授業予定	インピーダンスオーディオメトリー③(ティンパノメトリー) 教科書P93～103				
第 4 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	アブミ骨筋反射検査の理論について理解でき、説明できる。		教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。検査に習熟 するため自主的に練習 する。	
		各コマに おける 授業予定	インピーダンスオーディオメトリー①(アブミ骨筋反射検査) 教科書P93～103				
第 5 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	アブミ骨筋反射検査の実施方法を理解し実施できる。		教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。検査に習熟 するため自主的に練習 する。	
		各コマに おける 授業予定	インピーダンスオーディオメトリー②(アブミ骨筋反射検査) 教科書P93～103				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	耳音響放射の理論、実施方法について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。
		各コマに おける 授業予定	耳音響放射(教科書P132～138)		
第7回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	聴性誘発反応の種類、理論について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。
		各コマに おける 授業予定	聴性誘発反応(教科書P119～131)		
第8回	講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	講義内容を復習し、過去問題を解き、解説できる。	教科書 プリント	講義内容を復習しノート にまとめる。
		各コマに おける 授業予定	まとめ、国家試験過去問題、解説		